

## 薬事委員会記録

日 時：平成 25 年 6 月 6 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：伊藤、鶴見、大野、諏訪、村瀬、豊木、大島、川瀬、青木、加納、市川、木村(豪)、松本、畠山、森田、木村(暁)、金森、兼村、吉田、長瀬、紀ノ定、竹中、折居、玉井、倉坪、北市、岡安、安田(浩)、西垣

代理出席者：中山〔脳外〕、水谷〔泌尿器〕

委任状提出：川瀬、久保田、荒木、酒々井

欠席者：山口、林、富松、堀川

### 記録の承認

平成 24 年 3 月 7 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

### 協議事項

#### 1. 医薬品の採用について

15 品目（ニコチネル TTS10・同 20・同 30、シーブリ吸入用カプセル 50 $\mu$ g、トラゼンタ錠 5mg、献血アルブミン 5% 静注 12.5g/250mL「ベネシス」、ベクティビックス点滴静注 100mg・同 400mg、フォリスチム注 600IU カートリッジ、アクテムラ点滴静注用 80mg・同 400mg、パキシル CR 錠 12.5mg、ポプスカイン 0.25% 注バッグ 250mg/100mL、ピカネイト輸液 1000mL、アミティーザカプセル 24 $\mu$ g、オキファスト注 10mg、ディアコミットドライシロップ分包 250mg、デノタスチュアブル配合錠）の採用を承認した。

#### 2. 医薬品の継続試用について

9 品目（アリクストラ皮下注 7.5mg、エリキュース錠 2.5mg、プロイメンド点滴静注用 150mg、インダシン静注用 1mg、サーファクテン気管注入用 120mg、ジフルカンドライシロップ 350mg、アポカイン皮下注 30mg、オムニパーク 240 注シリンジ 100mL、ニトログリセリン注 25mg/50mL シリンジ「テルモ」）の継続試用を承認した。

ただし試用期間を 1 年経過する薬剤については、試用患者が 3 症例に満たない場合でも試用報告書を提出した上で継続を審議することとした。

#### 3. 医薬品の新規試用について

7 品目（アジルバ錠 20mg、トレシーバ注フレックスタッチ 300 単位、ベネット錠 75mg、トビエース錠 4mg、ジプレキサ筋注用 10mg、フェントステープ 2mg、トポテン点点滴静注 100mg）について、申請診療科および薬剤部より説明された後、新規試用の承認可否について投票を実施した。

その結果、アジルバ錠 20mg を除く 6 品目については承認された。アジルバ錠 20mg は出席委員および委任状を提出された委員の総数の 2/3 の可票を得られなかったため、今回は承認を見送り、次回以降の委員会では他の降圧剤も含めて採用を検討することとした。

トビエース錠 4mg については、採用同効薬の見直しを行うこととした。

なお、アービタックス注射液 100mg については、申請診療科の出席および説明がなかったため今回の委員会での可否投票を見送り、次回以降の委員会では再審議することとなった。

#### 4. 医薬品の採用中止について

7 品目（トランコロン錠 7.5mg、パキシル錠 10mg、ファロム錠 200mg、プレタール散 20%、メプチン錠 50 $\mu$ g、ランサップ 400、フランセチン・T・パウダー）の採用中止を承認した。

#### 5. 医薬品の院外採用について

14 品目（アクトネル錠 75mg、ベネット錠 75mg、ディレグラ配合錠、トビエース錠 4mg・

同 8mg、エルカルチン FF 内服液 10%、コレアジン錠 12.5mg、ニュープロパッチ 2.25mg・同 4.5mg・同 9mg、ノウリアスト錠 20mg、カデュエット配合錠 1 番・同 2 番、アメパロモカプセル 250mg) の院外採用を承認した。

6. 医薬品の製剤変更について

2 品目 (インデラル LA カプセル 60mg、ゾメタ点滴静注 4mg/5mL) の製剤変更を承認した。

報告事項

1. 緊急購入医薬品の登録について

7 品目 (タイロゲン筋注用 0.9mg、トレシーバ注フレックスタッチ 300 単位、ミグシス錠 5mg、エコリシン眼軟膏、アイリーア硝子体内注射液 40mg/mL、アウドラザイム点滴静注液 2.9mg、テリパラチド酢酸塩静注用 100「旭化成」) の緊急購入の登録が報告された。

2. 医薬品の販売中止について

カムリードカプセル 25μg 以下 4 品目の販売中止が報告された。

その他

1. 後発医薬品の採用状況について

4 月の科長会議にて新たに 18 品目の後発医薬品への採用切替が承認されたことにより、当院の全後発医薬品が 121 品目となり、後発医薬品の採用割合が 8.68%となることが報告された。

2. ワクチンおよびトキシソイドの運用について

今までは診療科でワクチンおよびトキシソイドの管理を行っていたが、今後は薬剤部で行うこととなり、実際の運用については該当診療科などを含めて話し合われることとなった。

医薬品安全使用に関する検討会

1. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

平成 25 年 1 月に行われた医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価では、3 つの部署で C 評価の項目があったが、対応にて A 評価へ改善されたとの報告がされた。

2. 医薬品安全使用のための業務手順書の一部改訂について

業務手順書の改訂箇所(入院患者への内服薬・外用薬・注射薬の投与)について説明がされた。

次回薬事委員会の開催日時は、平成 25 年 9 月 5 日(木)とした。